

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2012 December

12

Vol.557



03 [特集] 2013年2月14日(木)～15日(金) 開催!!

第43回 中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka



第6分科会
～プレ全研/同友会を知る会の様子～

06 21世紀型 自立型企业づくり
有るを尽くす
～経営指針書作成・
劇的ビフォーアフター～
株式会社 島本食品

09 2012全国広報・情報化
交流会 in 大分

10 物づくり、人づくり、
地域づくり 22



第14分科会
～プレ全研/同友会を知る会の様子～

- 11 ようこそ同友会へ
- 12 12月行事案内
- 14 新商品ご紹介
- 15 第7回 理事会報告



第13分科会
～プレ全研/同友会を知る会の様子～

今こそ、社会の主役である
中小企業が日本を変えろ！
～中小企業憲章の精神を企業と地域のすみずみまで～

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



株式会社 島本食品

取締役副社長
波多江 正剛 氏
(西支部)

波多江正剛さんは、私が同友会2年目でブロック長を引き受け心細かった時に、副ブロック長として支えてくれた会のチョイ先輩です。ふた廻り近い年下なのに、経営知識が豊富で人的交流が広く感服しました。70名を集めた「椒房庵」での輝かしいブロック活動・西支部例会は彼の気概と人となりのおかげです。休日は奥様を解放し愛娘をだっこしてバスで会合に参加することも。今風の良きご主人・良きパパの姿も見える経営者です。ビジネススクールや経営指針、海外進出など、久しぶりにお話を伺った波多江副社長は経営者としての存在感に溢れ圧倒されました。ヨット風の明るい事務所や元氣なスタッフも彼らしい。ますます彼の経営活動が楽しみです。 記事：堤 八恵子

今月の表紙



第43回 中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成25年2月号は平成25年1月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

書籍『新・共に育つ』発行

同友会の社員教育活動において永年にわたって普及・活用されている「共に育つ」の新編、書籍名『新・共に育つ』が11月1日に発行されました。Part1から3までの到達を引き継ぎながら、今日における社員教育の在り方を提起する内容です。社員教育活動等でご活用ください。ぜひお読みいただきたい内容です。

頒価：1200円 編集・発行：中同協



今こそ、社会の主役である中小企業が日本を変える！ ～中小企業憲章の精神を企業と地域のすみずみまで～

第43回 中小企業問題全国研究集会(全研)が2013年2月14日(木)から15日(金)までヒルトン福岡シーホークにおいて開催されます。今回の実行委員会のメンバーにその意気込みをインタビューしました。

樋口 康治 実行委員長 インタビュー!

Qなぜ、福岡なのですか

樋口：2013年福岡同友会は創立50周年を迎えます。その記念行事として中同協三大行事の一つ『全研』を開催することとなりました。半世紀も会が存続しているというのは素晴らしいことですよね。私たちは歴史の証人としてその現場に遭遇しているわけです。築き上げた諸先輩に改めて敬意を表します。

意気込みを熱く語る樋口さん

同友会は全国組織であり、全国に会員のネットワークがあります。今回の『全研』では全国から経営者の方がここ福岡に集結し、経営問題を研究し合います。福岡の会員のみなさんには全国行事の感動・気づきを体験して欲しいと

思います。温かくお迎えし、交流を深めていただきたいですね。

また他県からの会員のみなさんには学びを深めるとともに、福岡の魅力を感じて欲しいと思っています。中には海外進出を考えている方も多はずです。福岡空港の利便性、アジアの玄関口として韓国・中国はすぐそこです。出張にはよくいらっしゃるでしょうが、この機会に福岡を体感していただき、ぜひ支店や出張所、工場をつくっていただきたい、そんな強い思いを持っています。

Qどんな内容になりますか

樋口：現在同友会は『中小企業憲章』に取り組んでいます。中小企業がおかれた状況は大変厳しいと言わざるを得ません。今こそ中小企業

の経営者は知恵を出し合い、学び合っていかなければなりません。

今回の記念講演は、福岡を代表する企業『ふくや』の川原正孝社長にお願いしたところ快く引き受けていただきました。日本で初めて明太子を製造・販売した『ふくや』さんがどのように業界のこと・地域のことを考え経営に携わったかをお話いただきます。きつと素晴らしい講演となることでしょう。

さらに14の分科会を設け同友会理念を深めていきたいと思っております。ご期待ください。

※詳しくは『全研』パンフレットをご参照ください。

Q福岡の会員のみなさんにメッセージを

樋口：去る10月29日に開催されまし



た『全研』同友会を知る会』に

は多くのゲストさん・会員のみならずに参加いただきました。3つの分科会はどれも素晴らしい報告だったとアンケート結果が出ています。同友会は経営課題を語り解決する会・本音で語り合う仲間づくりの会です。お越しいただいたゲストの方にぜひ入会をお勧めいただき『全研』への参加も誘ってください。全研参加は会員対象となります。入会見込みのゲストさんにお声をかけていただき

たいと思います。

また『全研』の分科会においては**福岡の会員のみなさんにグループ長をお願いすること**になります。全国から経営者が集まります。その学びを深めるためにはグループ長さんの力が必要です。ぜひご協力をお願いいたします。

今回の『全研』は決してゴールではありません。まずは1000年に向けての新たな一歩です。同友会が時代のリーダーシップを握り、日本を変えていこうではありませんか。

部会長 突撃インタビュー!

歓迎部会

平田

誉成部会長

熱烈歓迎しますよ。博多っ子は純情で情に厚いんです。

他県の会員のみなさんが福岡入りした時から、もう『全研』は始まっているんです。福岡空港・JR博多駅に同友会のハッピを着てお迎えいたします。玄海支部・青年支部の方のご協力を賜り温かくお迎えしたいと考えております。

そして福岡にいらっしゃる方の目的の一つは『中洲』ですよ。日本有数の繁華街『中洲』を**安心して**お過ごしいただけるよう、会員

店を紹介する**ナイトマップ**を作成し、**参加者全員にお配りいたします**。永久保存版としてご愛用ください。他県の会員のみなさんは福岡出張の際に、福岡の会員のみなさんは日頃の懇親会にご活用ください。

当日は、中洲で案内係が待機しております。お気軽に声をかけてください。

ここでご案内です。福岡の会員のみなさんでも中洲・西中洲の会員店を知らない方が多いと思います。中洲・西中洲にお店を構えている方は、ぜひとも手を挙げて応募して



おもてなしの心を語る平田さん

ください。今回の冊子は写真入りで紹介したいと思えます。福岡同友会つてまとまっているなって思ってもらえるような歓迎をしたいと思えます。

物産展部会

伊藤

博城部会長

ズバリ『おみやげコーナー』担当です。

お出でになる他県の会員のみなさんは、福岡ってどんなところって思っ来られるでしょう。**福岡らしいもの**をそろえる予定です。明太子、とんこつラーメン、もつ鍋、博多人形などいろいろ出そうですね。他県からのお客様は勿論、福岡の会員のみなさんも欲しくなると思えますよ。

残念ながらスペースの都合上、

ブースの数に制限があります。申込殺到が予想されます。福岡の会員のみなさんに案内をして**説明会をして応募受付**という運びになります。当日は買い物しやすく、宅配の利便性も考慮していきます。今は言えませんが、福岡らしい演出も考えています。

福岡同友会は博多駅ビルで開催した『チャレンジフェスタ』や各支部での『経済交流会』、また各企業での展示会など様々なアイデアやノウハウをお持ちの会員のみなさんがたくさんいます。ぜひ今回の『全研』の物産展に向けて**ソフト面での協力もお願いしたいです**。参加者に、福岡発見・福岡堪能していただけるイベントにしたいですね。



福岡のアピールを考える伊藤さん



会員に協力を呼び掛ける吉浦さん

最強の裏方に徹します(笑)。記念講演・分科会を終えて、懇親会ではさらに料理に舌鼓を打ちながら『学び』を深め『会員交流』を図ってもらいたいと思います。

懇親会の中で、東日本大震災支援チャリティソング『スマイルアゲイン』の合唱をする予定です。みなさん、CDをお持ちでしょうか。ぜひ事前に練習してきてください。特にサビのフレーズ『スマイルアゲイン』は、被災地にも一度笑顔がたくさん戻りますようにと願いを込めて歌ってください。

全国からたくさんの方の参加のみなさんがいらっしやいます。いい交流の場になりたいと思っています。

博多らしい『締め』の後は、ぜひ博多の夜の街へ繰り出して、延長戦に入ってください。

懇親会部会 吉浦 茂弘部会長

2012年12月5日「中小企業家いんぶん」付録

福岡同友会創立 50th ANNIVERSARY 1963-2013

今こそ、社会の王様として
中小企業が日本を変えよう！

く中小企業家魂の精神を企業と地域のすみずみまで

博多人形

博多張子

第43回中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka

●日程/2013年2月14日(木)13時開会～15日(金)12時開会
●会場/ヒルトン福岡シーホーク

主催/中小企業家同友会全国協議会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16 形ヶ崎KTビル3F TEL 03-5215-0877 FAX 03-5215-0878 http://www.doyu.jp
設置/福岡県中小企業家同友会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15-11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230 http://www.fukuoka.doyu.jp/

記念旅行部会 有田 栄公部会長

筑豊の炭鉱文化遺産を記憶めぐりと題して企画しました。『全研』終了後スタートし日帰りできるコンパクトなものにしています。まず国内で初めてユネスコ世界記憶遺産に登録された田川の山本作兵衛氏の炭坑記録画を展示している『田川市石炭・歴史博物館』に行きます。炭坑の様子を描いた作品をぜひ皆様の目で観ていただきたいですね。次に炭鉱王が贅を尽くした邸宅『旧

伊藤伝右衛門邸』を訪ねます。こ

こは商売のパワースポットとしてもたいへん人気のある場所です。この旅行はバスで移動します。道中、バスのメリットを最大限生かして会員交流をしていきたいと思えます。最高級のお弁当をご用意させていただきます。お楽しみに。名所を訪れて、歴史との対話・自分自身との対話、そして全国の会員みなさんの交流を深めていきます。福岡を好きになってもらいたいと考えています。



得意の野球のポーズで気合いを示す有田さん

取材写真
全研広報部会(会内) 部会長 菅原 弘

『全研』の詳しい内容はパンフレットをご参照ください。

福岡同友会創立50周年のロゴマークが決まりました。



有るを尽くす

経営指針書作成・劇的ビフォーアフター

後継者として入社するものの、社員との対立・売り上げの低迷と危機に瀕します。「なんとかせんとあかん！」と入会した同友会。どのように対処したのでしょうか。



株式会社 島本食品

取締役副社長

は た え せい ご う
波多江 正剛 氏

西支部

創業 1976年4月
住所 柏屋郡新宮町夜臼2-9-1
電話 092-963-3333
社員 14名 パート 30名
<http://www.simamoto.co.jp/>

会社概要

今回の取材先は辛子明太子の製造・販売の(株)島本食品です。副社長・波多江正剛さんにお話を伺いました。「昭和51年創立ですが、一貫してこだわっているのは国産たらこを使用することです」。その理由は『鮮度』にあります。一度も凍結させることなく即座に塩打ち(塩加工)することでおいしさが引き出されるのです。さらに焼酎に漬け込むことであっさりした味わいになり、『辛さ』が特徴の明太子の中で、『マイルドさ』を前面に押し出し、口コミを中心に多くのお客様の支持を得ています。「製造・直販ですから中間マージンがない分、原材料にコストが掛けられるので上質な素材が使えます」。

取材 月刊同友編集部
文章 菅原 弘
写真 佐藤 愛



島本食品を M&Aする

「もともと(株)島本食品は一取引先だったんです」。親会社である(株)はたえ(福岡市博多区)は波多江さ

んの祖父が創業した海産物問屋です。博多は支店文化の街です。新幹線の開通で出張帰りのお土産として辛子明太子が大いに脚光を浴び、業界は急激に発展しました。島本食品もご多分に漏れず急成長しましたが、島本社長が「後継者がいない」ということで取引先である(株)はたえに買い取りを持ちかけたのです。当時の社長であった父親の務さんが買収したのは、平成4年のことです。引き継いだ後も売り上げは右肩上がりでした。

入社の際緯

波多江さんは大学を卒業して福岡銀行に入社しましたが、ほどなく父親の務さんが急逝します。母親の眞知子さんが社長に就きますが、波多江さんにすぐにでも帰ってきて欲しいと要請しました。しかし勤続1年にも満たないので銀行業務も修得できていないとすぐには帰りませんでした。その間、島本食品では2人の幹部社員が母親をサポートしたと言います。結局3年半ほどして銀行を退職します。それでもすぐには同社に入社せず、5年間は関連会社を担当します。「いろいろ失敗しました」と振り返る波多江さんです。平成17年によく島本食品に入社するのです。

幹部社員との確執

「社長の息子がいきなり入社して、古株(幹部社員)の上で『あーせー、こーせー』言ってる、うまくいくはずないですよ。私自身は『笛吹けど踊らないな』と思っていましたけど」。一方、売り上げはジリ貧になってきました。業界が急成長していく中、原料の高騰や競合相手が増えていったのです。「いいものをつくって売れば売れた時代は終わりました。こりゃ、打開せなあかん」と思ったそうです。

同友会に入会

経営の勉強をしなければならなと思った波多江さんは平成19年3月同友会に入会します。まず取り組んだのは『経営指針書』の作成です。「こうやって経営するのか」と目からウロコだったそうです。「社員と同じ方向を向く前に、同じものを見なければならぬ」と会社の財務の現状と外的環境について話し合いました。経営指針書の作成により進むべき方向、取り組むべき課題が明確になり、具体的な戦略が見えてきました。「まず社員との信頼関係の構築から始めました。同友会では組織の動かし方を学びました」。

コスト削減の取り組み

何度か取り組んだ生産コストダウンはトップダウンでやっていきましたが、なかなか功を奏しませんでした。そこで2人の若手に権限を委譲し、波多江さんは口を出さないことにしました。そして1年後、締めてみると削減できたコストと新たに掛かったコストが同額でした。「これには社内で非難轟轟でした。しかし2人から『もう一度やりたい』と申し出があり、責任は自分が取るからと言って任せることにしました」。翌年、今度は明確な数値目標を掲げ管理していきました。その結果かなりのコスト削減に成功しました。「以前は『ないものねだり』でした。時間がない、機械がない、場所がない、と。でもそのときやったのは5Sや価格交渉など地道なことでした」と波多江さん。「成果が出ると社員たちは活き活きしてきますね。人財育成はこうやるんだと思いました」と目を細めます。

売り上げを伸ばす 取り組み

「次にお客をつくる取り組みをしました」。それまで通販をメインにしましたが、モデル店舗を新宮に



地域に根差した店舗として設置されたモデル店舗「新宮店」

こだわりの国産たらこは卵本来のおいしさを生かす独自の調味液に漬け込み熟成させます。

構えました。売り上げを上げるというと、ややもすると割引やプレゼントなどになりがちですが、実際にやったことはポスティングと購買にあたってお客様が不便なところの是正でした。1年後店舗の売り上げは大幅にアップしたそうです。「今後はポスティングのエリアを少しずつ広げていこうと思います」。

有るを尽くす

これらの取り組みに共通するのは、地道なことを徹底してやるということでした。以前のように『なものねだり』はしていません。波多江さんは『有るを尽くす』という言葉で表現してくれました。「いろいろな意味があると思いますが、

私が教わったのは現状あるもので全力を尽くすということです。これはハードだけではありません。ソフトについても言えます。誰かが方針を決めてくれなければなりません。社員たちは言わなくなりました。自ら決めていこうと

考えるようになりました」。

韓国進出

さらに販路拡大に挑みます。「韓国にも明太子はありますが、日本製は食べやすいと好評なんです」と波多江さん。韓国からの旅行者に受けがよく韓国進出を企画していたところ、福岡県地域資源活用の助成金をもらうことができました。「初めは片手間でやっていたので失敗ばかりしていました。そこで思い切って現地の人を専任担当にするとうまく回転し始めました。今年の10月に韓国のデパートでの販売にこぎつけました」。

メーカーとしてコスト削減を考えると海外に拠点を求めるのも一つの手段です。いずれは韓国に工場を建て、日本の技術で韓国にはないものを製造していきたいと考えています。また日本の海産物輸出の規制は厳しいのですが、韓国ではかなり緩和されています。福岡と釜山の距離を考えれば、これを利用しない手はないと波多江さんは思っています。

経営指針書作成の効用

「理念を制定し、戦略を考えてい

く。会社が一つになっていきましたね。以前は夢だと思っていた海外進出が『経営指針書』の作成で、戦略として具体的に実現可能な事業となりました。現在、香港からもオファーが来ていると言います。

「社員とはいい関係ができたと思います。以前は問題が起こると感情的になっていたそうですが、今はどうやって解決しようかと双方が前向きに取り組むようになりました。「ベースにあるのは信頼関係です」と波多江さんは力強く話してくれました。ちなみに同社の経営理念は『喜び創造会社』です。『喜び』は自分が喜ぶこと。『喜び』はみんなでもに分かち合うという思いを込めてこの字を用いました」。

自分たちの価値を最大にする

取材の最後に波多江さんの考える『自立型企業』についてお伺いしました。「自分たちの考える最高の価値を提供する会社。自分たちが存在する意義・使命を自分たちで作って組織で価値を最大化することに取り組む会社だと思っています」。

取材協力ありがとうございました。

中小企業が主役の時代へ「情報創造」を 同友会の発信力を高め地域の未来をつくろう

9月6〜7日、大分で2012全国広報・情報化交流会が開催され、23同友会・中同協より117名の会員、事務局員が参加しました。

戦略的広報が 求められる時代へ

株式会社アピリティ・キュー 貞池 龍彦
（広報情報化推進本部 副本部長）

こんどの交流会は大分同友会が積極的に手を挙げた。手を挙げた理由は、憲章問題を会員、地域社会、地域の経営者に押し広めるには、役員が中心となって広報・情報化、そして同友会理念を深く理解するところからしか始まらないと判断してのことだったと考える。わが福岡同友会も今期より広報情報室を広報情報化推進本部として、月刊同友の編集部、ホームページ・edoyuを担当する情報部、マスコミとの交流を深める



全体会では中同協 情報化推進本部長でもある中村代表理事が問題提起を行いました。

対外広報部と役割を分担して戦略的広報を模索している。そうした中での大分での交流会だった。中同協の情報化推進部長の中村高明氏（福岡同友会代表

理事）は問題提起の中で中小企業が主役の時代を迎えるため、会の内外に運動を発信するために必要なこととして以下の7つをまとめた。

- 1、現状を伝えるだけでなく会の目的 / 方針を踏まえ戦略的に発信をしていく
- 2、中小企業家の声の集約など独自の情報を集め「情報創造」によって世論を形成する
- 3、主体である代表役員、広報や情報化に携わる役員や事務局が常に時代認識を持つ
- 4、行政やマスコミとの人間関係を構築していく
- 5、愛知同友会のように広報・情報・報道の三位一体の組織作りを目標に組織整備をしていく
- 6、歩く広告塔として理念を広げる
- 7、同友会での広報・情報化活動を自企業に取り入れる。（広報・情報化活動と企業経営は不離一体）

この問題提起にもとづいた3つの分科会を通して、広報情報化は組織力を高め、最強の組織を作り、そして

世の中を変革する重要な戦略のひとつであることを確認し、それを広報情報化のメンバーのみならず理事会が中心となって取り組む、そのことを強く確信をした交流会となった。

△第2分科会▽

中小企業憲章・中小企業振興基本条例の推進へ

同友会の実践と発信が地域を変える

福岡県中小企業家同友会 事務局

旭 晋平

愛媛同友会の東温支部は2007年に設立された。法人組織率10%と高い数値を誇り、地域に根ざした会員が多く、企業が地域にあてにされている。東温支部は「私たちは同友会の学びを糧に、社員の笑顔が一番の宝と考え、地域に愛される企業を創る事を目指します！」という支部理念を掲げ、2010年5月の支部総会をきっかけに条例づくりを支部活動の柱にして取り組み始めた。

条例づくりに取り組むにあたり、東温市内の全企業を対象に事業所実態調査を行った。また、東温市、商工会、愛媛大学との4者連携を実現させることに努め、愛媛同友会の対外広報活動はそのことが基本となっている。かねてから四国経済産業局や愛媛県、県内大学との信頼関係を育んできた愛媛同友会であるが、愛媛

大学とは共同求人活動やインターシップの受け入れや景況調査協力などの協力関係があった。同友会の強みは愛媛大学との連携関係であり、この連携関係で東温市との関係をつくっていく。

条例づくりをきっかけに、同友会と東温市との関係はかなり深まった。6月には、東温市から雇用事業の委託相談があり、2012年度東温市の「地域雇用創造推進事業プログラム」に採択された。内容は、企業変革支援プログラムを中心に構成されており、会員が講師を務めることにより同友会への信頼が高まっている。

愛媛同友会東温支部の条例づくりの取り組みは理想的だと感じた。行政や大学、他の団体との連携を図り、長い時間をかけて関係づくりに取り組んできたことが実を結んだ。共同



第2分科会では愛媛同友会の篠原支部長と鎌田事務局長が報告しました。

求人やインターシップの受け入れ、景況調査など、日頃の活動が同友会の対外広報活動としても有効だと感じた。



高い技術の物作りから 人作りとお客様のニーズに応える企業

株式会社 カシマ製作所

代表取締役 鹿島 克介氏（筑豊支部）



会社概要

（株）カシマ製作所は、私たちは未来の子供たちに託せる社会を創造します。という全顧客とのプロミスをモットーに、プレキャストコンクリート製品（※1）の鋼製型枠を製作しています。主にお客様から頂いた設計図をもとに製作しますが、自社で設計から製作までを行ったり、建築金物製作・各種金属加工なども業務内容として、九州で同じ業者は4社しかないニッチ産業であります。施行実績として、香椎にあるアイランドタワースカイクラブをはじめ、皆さんもよくご存知の高層マンションの多くを手掛けています。また、ここ最近では学校の耐震補強工事や公営住宅な

ど実に様々・多岐に亘って、特殊技術を生かし営業展開をしています。

物作り、人作りの経営理念

数量・仕様・構造など、とにかくお客様に合わせた製作を行い、物作りに対する「顧客第一主義」の姿勢は、過去・現在・未来にわたって不変で、経営理念にもしっかりと反映されています。それは決して絵に描いたモチ、言葉遊び的なものではありません。

経営理念の1つに「モノ作りは人作り、人作りは会社作り、良い会社を作って良い社会を作ろう!」という理念があります。（株）カシマ製作所では型枠を1mm以内の誤差内で製作しています。1mmでも40階以上ある高層マンションであれば30cmものずれになってしまふからです。機械加工ではなく手作りの製品づくりをするため、1mm内の誤差で製作することは容易ではありません。それだけの技術を身につけた職人にならうとすれば、単に技術向上だけではいけません。同じ作業をするチーム仲間のことや



設計図をもとに入念に組み立てられます。

後作業のことを常に考えながら作業をするよう従業員に伝えます。

鹿島社長はそういう姿勢が人間性の向上になり、技術

向上にも繋がると言います。人間性の向上と技術向上でいい製品を作り、お客様にいい製品を使っていたとき、お客様に喜んでもらうことが自分たちの喜びとなり、最終的にいい職場づくり、そして社会づくりに繋がるとしたい。そういった思いがあると鹿島社長は語られます。

今回の取材を通して

鹿島社長の思いや姿勢、あり様が経営理念にはこめられています。それも資質だけでは気づきにも至らず、開花もしないものです。鹿島社長いわく、

やはり同友会への入会、諸先輩方からのアドバイス、例会をはじめ多くの学ぶ場が今の私を導いたと明言します。同友会にしかと身を置き、ひとつひとつに素直に向き合うこと、また、自身の成長の為に学びたいというヤスリをかけることの先に見つかる気づきこそが、鹿島社長をはじめ、多くの企業の背中押しとなり、元気であなたがい企業を創造していくのだと気づきを頂きました。

成長・発展を願ってやまない経営者の皆さん、どうやらその答は、自らの中に存在するようです。鹿島社長のように自身のものとする為にも、もともとと同友会にかかわり、活用、生かしてみませんか。

株式会社 カシマ製作所

飯塚市筑穂元吉937-16
TEL 0948(72)0798
FAX 0948(72)0799
<http://www.kashima-ss.com>

取材 広報情報室 植村 恵美
写真 広報情報室 佐藤 愛

※1 現場で組み立て・設置を行うために、工場などであらかじめ製造されたコンクリート製品

WELCOME Fresh our partners

新入会員ご紹介

同友会へ
ようこそ



筑豊合同法律事務所

一般民事、商事、家事、労働、
倒産処理、及び刑事等

飯塚市新立岩6-16 弁護士ビル2F
TEL 0948-25-5903

後継者 こやま あきてる 小山 明輝 (嘉飯支部)

佐々木英司法書士や井上道夫弁護士から話をお聞きし、筑豊地区会長の鶴田和寿様のご紹介という形で入会しました。皆様と共に、経営に関する理念や工夫を学び、習得したいと考えております。

最後に自己紹介。当事務所は平成元年設立、弁護士5名で、消費者被害や家庭の問題、交通事故など様々な事件を取り扱っております。初めての方は相談料無料です。お気軽にご相談ください！



株式会社 ベステック

住宅のリフォーム、
内外装や増改築工事の設計、
施工、監理、請負。
リノベーション。

福岡市南区大楠3-3-11
TEL 092-533-8000
<http://bestec.co.jp/>

代表取締役 たけしま けんしゅう 竹嶋 健生 (南支部)

福岡市南区の大楠で、リフォームやリノベーションの設計施工監理を行う会社を運営して12年になります。福岡の賃貸業界でリノベーションを追求して考えていたら、吉原住宅さんが目指すべき姿であると確信し、早速、吉原社長に面会を申し込み、お話を聴いた後、同友会に誘われたのが入会のきっかけです。私に取って同友会は、経営の羅針盤のような存在だと捉えています。8月には2泊3日のあすなろ塾にも参加して、経営者仲間も加速度的に増えた事はとても有り難いことです。



有限会社 Diana corporation

美容部門では
あらゆる髪の悩みの解消を
エステ部門では痩身と脱毛を
中心に営業しています

北九州市若松区本町3-8-19
TEL 093-761-3655

取締役 あびる たえこ 阿比留 多恵子 (北九州支部)

若松駅前美容室とエステサロンを営んでおります。美容室では、髪と身体と環境に優しく、いつまでも美しい自毛を保つ為の育毛相談、エステでは、脱毛と痩身を中心に結果にこだわったメニュー展開しております。

同友会では、経営者として多くの事を学ばせて頂き、就業規則や経営指針作成にも積極的に取り組んでいきたいと思っております。



プティット姪浜ルーム

24時間年中無休保育所。
お母さまの子育てをサポートし
働く女性の自己実現を応援する。

福岡市西区福重5-20-14
TEL 092-883-8388

所長・代表者 しま さよこ 島 佐代子 (中央支部)

西区姪浜地区に24時間年中無休保育所を開設して12年になります。5月のあすなろ塾にゲストとして参加し、すぐに入会いたしました。

経営指針作成セミナーや、月例会、分科会、懇親会など、刺激を受けることばかりでとても勉強になっています。仕事に対する心構えや、やる気が大きく変わりました。同友会に感謝です。

今後ともよろしく願いいたします。

19 水 18:30~21:00

りょうちく支部
12月例会

同友会活動を自社経営に生かす！（仮称）

- 会場(未定)
- 時枝 寛氏(予定) 株式会社 コミブラ 代表取締役 (南支部)

同友会活動の中で学んだことを自社の企業経営にどう生かしてきたか、について、現在の取組中であることなども踏まえて報告いただき、参加するみんなで大いに自社経営について語り合い、この厳しい環境で今我々がすべきことを学びあいます。

20 木 18:30~22:30

青年支部
12月例会

大增税時代を生き抜くために

- ホテルレガロ福岡 福岡市博多区千代1丁目20-31 ☎092-651-7611
- 松尾 拓也氏 まつお会計事務所 所長 (西支部)

消費税の増税法案の成立に伴い、平成26年に8%、平成27年には10%となることが予想されます。平成9年の増税では、駆け込み需要で増税後の需要冷え込みが数年続いたと言われていました。消費税を切り口とし、前もって学ぶ事で危機感を持ち、今後の自社経営に生かしてもらおう事を目的とします。消費税の構造・仕組みを再度確認することで、自社の運営・資金面に与える影響をシミュレートし他社とのやり方・考え方の違いを意見交換や討論することで、増税前にできることを考え、気づき(学び)を得てもらいたい。

20 木 18:30~21:00

西支部
クリスマス会

- IPホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
- 会費:5,000円

25 火 18:30~20:30

企業連携推進委員会
FAST12月例会

『FAST産・学・官連携企業の年末報告』
～アクションレポート事例報告からのその後～

- 福岡県中小企業振興センター 501号 福岡市博多区吉塚本町9-15
- 船木 治氏 「食の芽組み」から「九州の食」へ
- 久場眞三氏 東北支援事業のその後
- 若林宗男氏 中小企業の広報活動について
- 守田優美氏 北欧視察報告パート2
- 弥栄睦子氏 ソーシャルビジネス活動のその後
- 小橋洋治氏 社名変更して飛躍、その後
- 松崎一海氏 6次産業のその後の進展
- 森二三夫氏 自然のちから開発連携のその後

今回の例会は今年の例会で活動事例報告をして頂いた会員の、その後の進捗状況を報告してもらい、PDCAサイクルの検証と来年度に向けての意気込みを語っていただきます。

福岡県中小企業家同友会 希望者全員65歳雇用対策セミナー

『65歳まで雇用』が義務化になります

2013年4月1日から改正高年齢者雇用安定法が施行されますが

準備はできていますか？

労使協定により65歳まで継続して雇用する社員を
選別する基準を定めている場合は…

平成25年4月から厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢にあわせ、
労使協定の基準に該当しない雇用者も継続して雇用する制度の導入が
求められます。

平成25年
3月31日までに **就業規則等の改正**をお願いします

【福岡会場】 7日(金) 15:00~17:00

- 福岡県中小企業振興センター 302会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011
- 福田 久徳氏 福田社労士事務所 (西支部)

2013年1月(福岡会場)に
セミナーを予定しています。

待った無しです。対策を考えましょう！ ●就業規則の変更 ●人事処遇の考え方(給与体系・役職・勤務等) ●奨励金の活用 ●個別相談室 ※セミナー終了後、個別相談を受け付けます。

12月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

4 火 18:30~21:00

久留米支部
12月例会

経営指針セミナーに参加して

- まんまる 久留米市六ツ門町17-21(広又交差点そば) ☎0942-30-3110
- 栗原 朋宏氏 株式会社ベストプランニング 取締役(久留米支部)
- 田中 利明氏 久留米精版印刷有限公司 後継者(久留米支部)

8月末に開催された経営指針セミナー(8/24~26の2泊3日 於:虹の松原ホテル)を受講された栗原さん・田中さんのお二人に、企業経営にとって経営指針を作成することが如何に重要であるのか、ということを実際に受講しての感想も踏まえて熱く報告いただきます。また、2部では年末にあたり、この1年を振り返り、大いに語り合う忘年会を開催します。

4 火 18:00~21:50

福友支部
12月例会

福友大望年会2012 HEAT! BEAT! MEET! ~熱く情熱を燃やし、高鳴る鼓動を胸に 新しい明日に出会おう~

- FFBホール 福岡市博多区博多駅前2丁目10-19 ☎092-431-7531
- 中村美賀子氏、高田英一氏、淵上美保子氏、中島克海氏(福友支部)

会社経営者であると同時に、福友支部の支部長、副支部長としてご活躍なさっている4名の方々に、同友会入会から、現在までの波乱に満ちた過程を年表形式でまとめていただき、多くの困難に直面したその要所所で同友会がどのように係ったのか、同友会の基本理念をどのように会社経営に取り込んできたのかを報告いただきます。

6 木 18:30~21:00

中央支部
大親睦会

- 福新楼 福岡市中央区天神2-3-33 ☎0120-2946-01

会費:5,000円

8 土 18:30~21:00

玄海支部
大忘年会

- ソラリア西鉄ホテル17F トランスブルー
福岡市中央区天神2-2-43 ☎092-761-6218

会費:5,000円

12 水 18:30~21:00

東支部
大望年会

- ホテルクリオコート博多
福岡市博多区博多駅前中央街5-3筑紫口 ☎092-472-1111

会費:5,000円

13 木 18:30~21:00

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

第6章 賃金

- 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530
- 上畠 俊一氏 上畠社会保険労務士事務所 所長(東支部)

労務管理部(福岡同友会経営労働委員会)では、人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。セミナーの中では、実際に作りこみを目的とし『ワーク』の時間を設けてあります。作成途中で分からないことがある場合は出席者同士及び様々な企業を見てきた、社労士の方々と意見交換を行うことで課題をクリア!

13 木 18:30~21:00

かすや支部
12月例会

失敗から学ぶ。生き生き副院長が語るわが社の人財育成 ~できるスタッフのつくりかた~

- 志免町町民センター 視聴覚室(2F)
糟屋郡志免町志免中央1-2-1 志免町役場となり ☎092-935-7100
- 山口 明子氏 ASAP動物病院 副院長(筑豊支部)

同友会入会の翌年に経営指針作成セミナーと就業規則セミナーに参加。さらに3年目から共同求人・共育委員会に参加。同友会の経営指針、共同求人、共育活動を通して、三位一体の経営に積極的に取り組んでおられます。人材共育をテーマに失敗事例を多数公開していただいたの報告です。

14 金 18:30~

筑紫支部
忘年会

- 大観荘 福岡県筑紫野市湯町1-12-1 ☎092-922-3236

15 土 18:30~21:00

筑豊地区
大望年会

- すまろ本店 福岡県直方市古町6-29 ☎0949-22-1765

参加費:5,000円

*高校生以上5,000円、小・中学生1,000円、小学生未満無料

17 月 19:00~21:00

北九州支部・ひびき支部
合同忘年会

- 古仙 北九州市八幡西区黒崎5-4-24 ☎093-621-5000

会費:6,000円

18 火 18:30~20:30

大牟田支部
12月例会

経営指針作成の想いと経過

- 大牟田ハイツ 福岡県大牟田市大字甘木字甘木山1203-116 ☎0944-58-3497
 - 吉武 鑑泰氏 株式会社良久良久 代表取締役(久留米支部)
- 経営指針書がどのような思いで作成されていくか、思索の過程を学ぶ。

18 火 18:30~21:00

有明支部
12月例会

- ランヴィエール勝島 柳川市南長柄町22 ☎0944-73-9181
- 倉重 満寿也氏 株式会社ヴァンテック 代表取締役(有明支部)

18 火 18:30~22:00

博多支部
12月例会

博多支部全員集合~懐かしい顔も新しい顔も共に今年一年を振り返ろう~

- IPホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
- 新会員PR。例会終了後望年会。

19 水 18:00~20:30

福岡支部
大望年会

- 中洲 ライブシアター パラダイス
- 福岡市博多区中洲4丁目2番6号 松尾ビルB1F ☎092-261-2666

19 水 18:30~

南支部
12月例会

私の履歴書 堺光則氏の経営者道

- コムズホテル福岡 福岡市博多区博多駅前2丁目8番15号 ☎092-451-5103
 - 堺光則氏 株式会社 創建サービス 代表取締役社長(南支部)
- 株式会社 創建サービスの経営理念は、「感謝」。そこには社員に対する思い、地域に対する思いが込められています。そして同友会の仲間とのふれあい……。創業25年、一代で今や従業員1000名を超えるグループ企業に育てあげて来られた堺社長が、地域に根ざし、地域に役に立つ、強い会社をつくらうと歩み続けてきた道のりを、その苦労話や失敗談とともにメッセージを込めて語っていただきます。

新商品ご紹介

エコー電子工業株式会社 執行役員常務

まつもと きよと 松本 清人 (玄海支部)

日々の活動テーマを決めてCO₂削減量を簡単測定！ エコ活動支援アプリ“エコカウンター”



エコカウンターは、日々のエコ活動で削減されたCO₂の量を簡単に記録できるスマートフォンアプリ(無料)です。

「コンビニでレジ袋や割り箸を断ったらタッチ！」

「ビルのエレベーターを使わずに階段を上ったらタッチ！」

「自家用車ではなく、公共交通機関を利用したらタッチ！」

日々の小さなエコ活動の積み上げが大きなCO₂削減に繋がります。個々で入力されたデータをセンサー側で集計し、会社や個人ごとの環境貢献活動の見える化にもつながります。

使い方も簡単です。まずは活動テーマを決めましょう。活動テーマの名前と1回の活動で削減され

るCO₂削減量を入力し、アイコンを選択します。すでに、「マイ箸を使う」「エコバックを使う」「ペットボトルを買う」「ペットボトルを持参する」など標準で登録されている活動テーマもあります。

準備はこれだけ。早速、エコ活動開始です。登録

した活動テーマのアイコンが表示

されるので、日々の生活の中でエコ活動を行ったらアイコンをタッチするようにします。たとえば、

ペットボトル飲料の購入を控え、水筒を持参した日はペットボトルのアイコンをタッチします。

そして、活動履歴を確認できます。過去の活動履歴が一覧で表示されます。その月のCO₂削減量の合計を確認できるので、目標を立てて、どんどんエコ活動を行いましょう。

ここまでの機能は、すべてスマートフォンアプリ(無料)内の機能と



エコ活動支援アプリ“エコカウンター”

なります。iPhoneをお持ちの方は「App Store」から、Androidをお持ちの方は「Google Play Store」からダウンロードできます。

また、会社や部門で集計したいとか、個人毎のデータをグラフで見たいという要望におこたえし、現在サービス(有償)を準備しております。こちらは近日中にリリースの予定です。エコカウンターは皆さんのそんなエコ活動をお手伝いするエコ活動支援アプリです。

エコー電子工業株式会社

住所 福岡市博多区東比恵3-1-2
東比恵ビジネスセンター9F
TEL 092-471-0848

エコカウンター HP

<http://www.g-hopper.ne.jp/eco/>

2012年度 第7回理事会報告

■ 日時：2012年11月14日(水) 15:00～18:00

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 501会議室

■ 出席：45名(欠席8名) 出席率：84%

■ 議長：樋口副代表理事

□ 開会あいさつ

中小企業庁課長の会社への訪問がありました。生の声を聞きたいということで、通常なら商工会議所などでアンケートを取るのですが、実態を聞きたいということでした。金融円滑化法が来年3月で終わりますが、中小企業庁の見解は、資金的な手当てだけでは解決できない、抜本的にお金でなくその事業に可能性があるかどうかをみないといけないということでした。一方福岡市の中小企業審議会がありました。今回は市長に提言をする内容を話し合いましたが、ここでもテーマは金融円滑化法が終わったらどうなるかということでした。ここでは意見が分かれ、ひとつは中小企業庁のように資金的な手当てではなく新しい支援策が必要という専門家の意見、もうひとつは資金的な援助が欲しいという中小企業団体の意見でした。同友会では、社員一人ひとりの対応力が中小企業の生き残りを決めるとのことです。全社一丸の会社づくりを進めています。つまり中小企業団体が頑張っているのは同友会だけだということです。ここに中小企業の生き残る可能性を感じました。

■ 報告事項

1. 前回理事会以降の全国・全県的な活動

① 全国行事・中同協

- ・中小企業憲章本部・政策委員会合同委員会会議各地の取り組みを聞いた。福岡も直方市で中小企業振興条例ができる話をした。また福岡の憲章本部では、モデルケースとして八尾市、大東市に視察に行く予定。金融円滑化法が終わることについて、いろんな相談が殺到しているということで、金庫から金融担当大臣の談話をまとめた文書が届いているので目を通してほしい。
- ・第2回幹事会
- ・e.doyuリリース延長に対するお詫びと今後の方針、スケジュールについて説明があった。3月1日を目前に再リリースを行う予定。厳しい経営環境を乗り切るためには、我々リーダーが同友会の活動と企業経営が不離一体となっているのかという問題提起があり、やはり労使理解を軸とした人を生かす経営をすることが重要であるとの話になった。特に企業変革支援プログラムは海外からの評価が高く、これを生かすために社員一人ひとりと信頼関係が重要であると学んだ。
- ・九州沖縄ブロック代表者会議
2013年5月23日(木)に長崎で開催予定。基調報告は中同協副会長でもある三重の宮崎由至氏、研究課題講師はエコノミックゲーテニングの山本尚史氏。今から予定をして欲しい。
- ・経営労働委員会
11月、12月はe.doyuへの登録推進月間なので、登録をお願いしたい。

② 福岡同友会、県・地区・支部活動(事務局長)

会員参加1306名、ゲスト191名の参加。

③ 青年部連絡会について(林田副代表理事)

全県的に横断した組織で、代表が前青年支部長の都地さんに決まった。次回の中同協青年部連絡会は全研前日の2013年2月13日開催することになった。構成メンバーは45歳以下の青年経営者とし、自動的に登録をしてほしい。(⇒審議事項で承認)

2. 会員企業の動き

① 経営革新計画認定企業

経営革新計画認定企業、会員企業3社報告(累計318社)

② 福岡県男女共同参画表彰、福岡県産業デザイン賞受賞の紹介

第11回福岡県男女共同参画表彰：社会における女性の活躍推進部門1社
福岡市ステップアップ助成事業：最優秀賞1社、奨励賞1社
福岡市年景観賞1社
福岡県産業デザイン賞：入賞3社
富士フィルム主催 全国営業写真コンテスト：銅賞1社

③ マスコミ報道、他(見る資料を参照)

3. 対外活動

① 福岡県共助社会づくり奨励賞表彰

福岡県中小企業家同友会「SMILE AGAIN」の合

唱CD制作で東日本大震災復興支援が表彰

② 福岡県「平成24年度福岡県がん検診受診促進会議」名義後援依頼 承認

■ 審議事項

1. 2014年度福岡県の中小企業政策に対する要望と提言

- ・11月30日に福岡県小川知事に政策提言を行う。出された意見を集約して、最終案として承認。
- ・衆議院議員選挙にあたって候補者の皆様に、中小企業憲章を閣議決定にとどめず、国民の総意として国会決議を目指すことに関するアンケート実施を承認。

2. 入会審議

NPO法人の入会1名について審議され、承認された。地区幹事会で他の入会者とともに承認される。

3. 除籍、退籍の審議

除籍2名が承認。

4. 役員選考委員会より代表理事の推薦

代表理事3名について、中山代表、田浦代表、樋口副代表を次期代表理事に推薦することの報告があり承認。

5. 青年部連絡会への登録について

45歳以下の会員全員を福岡同友会青年部連絡会に登録することを承認。

■ 協議事項

1. 前半期総括と後半期の課題

来年度の運動方針のスローガンについては、全会員にアンケートを実施して案を集め、理事会で検討する。各部門から総括を提出してほしい。役員会での討議が必要なので最終を、12月10日提出期限とする。

2. 会員増強のとりくみ

① 10月会員数：福岡1959名、全国42,337名と報告

② 10月入会者、退会者、退会申し出者：見る資料にて入会者、退会者確認。

③ 全県知る会の参加状況：84名のゲスト参加。各支部では、例会、あすなる塾などいろいろな会合にお誘いをし、入会につなげていく。

④ 増強の取り組み状況

・V90については、笠置チームが目標の10名を達成し、12名となったので、皆で賞賛した。

・さらに力強い推進のために各地区で方策を協議する。

3. 支部繰越金の使途について

急ぎの項目である全研と記念式典の参加補助だけ抜き出し、理事会での協議を提案をしたい。

4. 創立50周年事業関係

① 第43回中小企業問題全国研究会の内容確認と参加促進について

各支部の担当が決まった。分科会の担当については、受付などの数名の担当者を出してほしいということ。また本会計の全国交流会補助5,000円にプラスして、支部繰越金の中から参加補助を5,000円を出してほしい。結果として2万円の参加費のうち10,000円を補助として、本人負担を10,000円としてほしい。

② 創立50周年記念式典参加促進について

記念式典について、各支部より1名の実行委員を出してほしい。12月の役員会で推薦をもらい、1月の実行委員会から参加をもらうようにしたい。(確認)

また、参加費について、7000円のうち半額の3500円を補助してほしいと提起。

※ 今の上で、参加費補助と参加促進、支部繰越金の使途について関連させて協議したい。理事会での決め方についての協議と金額、財政の考え方の協議の未、理事会としては継続審議として、支部役員会等での意見を集約して次回理事会にて審議する事にした。

内容は支部繰越金から全研参加補助5,000円×500名の250万円、記念式典3,500円×500名の175万円、計425万円を使うかどうかの意見を集約する。

③ 創立50周年記念誌への記事、広告の協力依頼

12月17日に中同協赤石相談役と村山実行委員長との対談を予定。

・赤石相談役は、夕方は用事があるが、午後は空

いているということなので、赤石相談役を囲む会を企画したい。時間は15時から18時くらいまでを予定。理事や古い会員さんに案内をしていきたい。

5. 本部・室・委員会関係

① 第82回景況調査結果報告と対応

資金繰りが悪くなってきているが、詳しくは開会挨拶でふれる。次回から理事の景況調査の提出状況を共有する。今回は502社の回答が集まったことへのお礼と次回の協力要請。

② 総務財政室：第2四半期財務報告、組織運営規定と改定案

・収入については、入会が進んでいないこともあり会費、入金収入とも執行率が悪い。支出については、大きな赤字はない。

・地区会運営細則、支部運営細則、委員会運営細則については、組織運営規定に同様の内容があるので、組織運営規定にまめめる方向で考えている。次回の理事会で審議をしたい。

③ 希望者全員65歳雇用対策セミナー

来年3月までに就業規則を変えて対象者がいる場合に奨励金が出る。罰則はまだないが、ぜひ3月までにできるようにしてほしい。セミナーには累計150名参加で、30名は就業規則を変えるようにしたい。社員さんでいいので、理事も参加して欲しい。

④ 第19期役員研修大学

2013年3月9日(土)にクリオコート博多で開催することが決まった。室でも中村代表を訪問し、よりよいものを作り上げるよう勉強を重ねている。3月は新役員も決まってくると思うので、参加するようお願いしてほしい。

⑤ 委員会活動報告と案内

・女性部委員会

10月31日に特別勉強会を開催した。一般の参加も多かったが、好評であった。今回は、11月26日に女性雇用を約3分の1にまで進めている(株)コスモス 渡辺氏(南支部)の報告で開催予定。

・国際交流委員会

「ミャンマーミッション」3月16日～20日に開催。定員は13名で現在10名の申し込み。残席が少ないので、是非という方は早めに申し込んでほしい。

・地球環境問題委員会

「熊本同友の森づくり運動『2013年版ポスター』カレンダー」が完成。福岡は事務局で取りまとめて購入をするので、希望者は事務局まで申し込んで欲しい。

・第2回共育委員会

「組織づくりをするために必要なこと」を11月29日に開催。

・NPO交流・ソーシャルビジネス特別委員会

10月9日に例会を開催。今回は自分が報告をしたが一番自分が学びになっている。今回は、1月15日、3月20日、4月(北九州会場だが北九州支部例会もあるため開催日は調整する)を予定している。

□ 開会あいさつ

「会員増強は人命救助！」という表現がありましたが、最近の状況をみているとますますその思いを強くしています。貿易収支の赤字、製造業ではリーマンショック直後の状況に落ち込みつつあります。金融円滑化法終了後に求められるのは、経営改善計画ですが、一般的には作成はなかなか難しいといえます。しかし同友会の会員は経営指針づくりをすすめているので書けるとおもいます。これから重要なことは

- ・経営指針づくりをさらに進めること
- ・余裕資金の調達をしておくこと
- ・信金、地銀、政府系金融機関の組み合わせを考えること
- ・貸倒共済に加入しておくこと
- ・信用保証協会の継続短期保証など活用する事
- ・売掛金のチェック

などが考えられます。益々厳しくなる経営環境の中では、一人で悩む経営者が増えると思います。そんな経営者に声をかけ、一緒に乗り越えていこうというのが同友会運動、増強活動だと思います。そこに確信をもって理事が先頭に立ちましょう。



月刊

同友

557号

2012年12月1日《毎月1回・1日発行》

平成9年3月14日第3種郵便物認可
頒価/3800円(年間4,500円送料込み)会員の購読料は会費に含まれます。

お客様の「売れるお手伝い」をする
シール屋です！



株式会社 創美



代表取締役 須藤英一郎

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川4-2-10
TEL 092-513-9300 FAX 092-513-9640
http://www.sobi.co.jp/ e-mail:info@sobi.co.jp

インターネット通販の売上が
5年間で10倍になった理由(福博支部
の同僚にお世話になった)
をご希望の方にこそ
教えします。

10倍
5年

迅速一番(株)
092-401-1291 丸山

大切です!! 定期的な清掃や設備・水質の点検!



三和浄水株式会社



建物の所有者・管理者は、利用者が水を安心して利用できるようにする為、貯水槽や排水管について衛生的に維持する責任があります。見えない箇所だからこそ定期的なメンテナンスが必要不可欠です。

〒815-0031 福岡市南区清水2-6-14
TEL: 092-511-7171 FAX: 092-511-7345
http://www.hot-line.co.jp/sanwa/ e-mail: sanwa-j@deluxe.ocn.ne.jp



各種コンパニオン派遣
出遣い・ふれあい・めぐり逢い 心を込めた空想づくり
株式会社 アイ企画



◎各種コンパニオン派遣
宴会・パーティー・キャンペーン
◎パーティー・イベント等の企画運営
◎パーティー・ブライダル・イベント等の司会
〒812-0025
福岡市博多区店屋町3-19-6F
TEL092-283-4142
FAX092-283-4143
ホームページ: http://www.i-haken.jp
E-mail: info@i-haken.jp



藤吉 紀良美

『中古コピー機』価格日本一に挑戦!

まずは、スタッフにお気軽にお尋ねください。

事務所の経費削減はお任せ!

オフィス家具・ビジネスフォン・リサイクルカートリッジ
ランプ・ウォーターサーバーも取り扱っています。

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1丁目19-12
サポートリンク(株) / オフィス・エコ

5万円~



オフィス・エコ 0120-939-338
http://www.office-ec.jp

警備保障・交通誘導・駐車場整理

株式会社 ユニティ
Hearts to Hearts

代表取締役 高谷 幸一



http://www.unity-anzen.co.jp

[本社]
〒810-0021
福岡市中央区今泉1丁目18-55
天神南ロイヤルハイツ201号
TEL: 092-716-7051
FAX: 092-741-3150

[久留米営業所]
〒830-0044
福岡県久留米市本町2-23
豊国産業ビル303号
TEL: 0942-33-4857
FAX: 0942-38-4684



株式会社
ワイコム・パブリッシングシステムズ

ネットショップ、HPの売上と
問い合わせアップ専門

ネット販促が思うように行かない、ネットの受注を増やしたいという方専門の専門家集団です。ネットからの受注増で、貴社の経営力アップに全力を尽くします。

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3-6-12 オオキ博多駅前ビル
TEL: 092-415-1515 FAX: 092-415-1517
URL: http://www.ycomps.co.jp
e-mail: info-ycomps@ycomps.co.jp



代表取締役社長
田上 恭由

パソコンのトラブルは結構ある。
なので、ちょいちょい電話して聞いてみる。
意外と助かる。まあまあ満足。
値段は結構安いと思う。月額 2,500 円~

092-516-0949

クレヨン・ネットワーク
福岡市南区長丘 2-25-36 B-301



SanEki 三益製薬株式会社
San-eki Seiyaku Co.,Ltd.

代表取締役
大森 清美

自然と共に安心と健康と若さを創造する

〒812-0016
福岡市博多区博多駅前2-1-5博多サンシティビル6階
TEL: 092-411-8066 FAX: 092-411-8086
HP: http://www.san-eki.co.jp/ 国際・健康産業サポート実施中!!

健康食品の研究開発・製造・卸・OEMをご提供いたします。

秋吉会計事務所は コンサルティングファームです。

経営理念

私たちは
会計技術を活用し、
お客様の発展に
役立ちます。
.....

係数管理・予算管理・事業計画の作成・
新規事業の立ち上げ
資金調達・金融機関との交渉・企業調査・
会社の買収・事業承継等
不正間違いを減らす内部統制制度の提案
適正な税務処理・節税プランの提案

〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目14番8号 福岡天神センタービル
☎ 092-771-3340 FAX 092-771-3376

福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊 同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11F
TEL: 092-686-1234 FAX: 092-686-1230

http://www.fukuoka.doyu.jp/

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。